

案内

青山学院創立記念日

11月16日(土)は、学院創立145周年記念日です。学院のルーツをたどると、1874年に東京・麻布の本村町に開設されたスクーンメーカーの女子小学校に行きつきます。ドーラ・E・スクーンメーカー(1851~1934)は、23歳の若さで米国のメソジスト監督教会から初めて日本に派遣された女性宣教師でした。彼女は米国で小・中学校の教師をした経験を生かし、小学校、しかも女子教育からその働きを開始しました。

しかし当時の封建的な日本社会は女子教育を行うまで発展しておらず、教具もままならないまま、10畳たらずの部屋に男子を含めて数人での授業でした。やがてそれが、「救世学校」「海岸女学校」と発展し、別に発展してきた「美會神学校」「耕教学舎(東京英学校)」と合流して青山の地で「青山学院」となり、現在に至っています。その間の多くの先達の信仰的な祈りと努力が、今もキリスト教信仰にもとづいた学問教育の伝統となって青山学院に脈々と流れています。

創立145周年記念パネル展示

会期 11月1日(金)~28日(木)

展示場所 ガウチャー記念礼拝堂、短大礼拝堂前、ウェスレー・チャペル 他

奨励者紹介

青山キャンパス 11月12日(火)

クリス・ライス(Chris Rice)氏

(Director of Mennonite Central Committee United Nations Office in New York)

2005年より東アフリカ、2011年より北東アジアの和解のためにデューク大学を通して尽力をしてきた。現在、メノナイト中央委員会所長としてニューヨークの国連にオフィスを持つ。第7回「北東アジアキリスト者和解フォーラム」実行委員会出席のため来日。著書に『すべてのものとの和解』(Reconciling All Things)など多数。

創立記念礼拝

日時 11月15日(金) 10時30分~11時

青山キャンパス 奨励者 鷓飼 眞 青山学院常務理事

相模原キャンパス 奨励者 楯 香津美 青山学院常務理事

青山学院クリスマス・ツリー点火祭 ~降誕を待ち望む礼拝~

イエス・キリストの降誕を待望する「待降節」を期して礼拝を行い、各キャンパスのクリスマス・ツリーに灯をともします。当日は授業を短縮して行います。

日時 11月29日(金) 青山キャンパス 17時50分~18時30分

相模原キャンパス 16時40分~17時20分

青山学院大学・短大礼拝週報

2019. 11. 11.

No. 24

神の国節第22週

青山学院の歩み [23]

第五代院長 いしざか まさのぶ
石坂 正信

雑然とビルの立ち並ぶ渋谷の街、車のひしめき合う青山通りを逃れて、一步青山キャンパスに足を踏み入れると、さながら別天地を思わせるような緑の輝きがあります。こうした「緑の青山」の成長の蔭には石坂正信院長の努力がありました。石坂は、美會神学校から東京英学校に学び、1883年から東京英和学校、青山学院で教鞭をとり、1921年第五代院長に就任しました。爾来12年間、関東大震災による大損害など青山にとっては極めて困難な時代を乗り切り、その間、青山学院と青山女学院を合併して復興から発展へと更なる飛躍を可能ならしめました。一方、石坂はこよなく草木を愛する人で、構内の一木一草を丹精して育成しました。青山キャンパスの銀杏並木やロータリーの植栽はこの石坂時代に植えられたものです。キャンパスの様相も時代と共に大きく変化しつつありますが、「緑の青山」の美しさはいつまでも守り続けたいものです。



今年度の主題聖句

人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。

(マタイによる福音書 第7章12節)

今週の聖句

「イエス・キリストという既に据えられている土台を無視して、だれもほかの土台を据えることはできません。」(コリントの信徒への手紙一 第3章11節)

解説：パウロとアポロがコリントの人々に福音を宣べ伝え、コリント教会ができました。教会員の中で、パウロが指導者だ、いやアポロだ、という論争が起こったのですが、教会を「成長させてくださったのは神です」とパウロは宣言します。青山学院にも、この学院の「教育は永久にキリスト教信仰に基づいて行わなければならない」という土台が据えられています。このキャンパスでは、イエス・キリストという土台に絶えず栄光が帰されるのです。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

(月～金・10時30分～11時)

11月11日(月)

説教 左近 豊
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 坂戸 真美

招詞

讃美歌 (灰色) 484

聖書 申命記 24:19～22
(旧319頁)

説教 「人と憂いと優しさ」

祈祷

頌栄 (灰色) 24

祝祷

後奏

11月12日(火)

英語による礼拝

司式 藤原 淳賀
奨励 Chris Rice
(Director of the MCC United
Nations Office in New York)

前奏 奏楽 作井清雅子

招詞

讃美歌 (緑色) 211

聖書 Acts 1:6～8
(新213頁)

奨励 “God’s New We”

祈祷

頌栄 (緑色) 215

祝祷

後奏

夕礼拝／短大礼拝堂

(火・18時～18時30分)

夕礼拝

11月12日(火)

コンテンポラリー礼拝

聖書 使徒言行録 4:19
(新219頁)

メッセージ

「神の前に正しいか」

朝岡 勝

(徳丸町キリスト教会牧師)

ワークショップ・ディレクター

塩谷 達也

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

(月～金・10時30分～11時)

11月11日(月)

司会 院1 塩澤 大輝
説教 稲田 勝之
(日野台教会牧師)

前奏 奏楽 堀井美和子

招詞

讃美歌 (灰色) 6

聖書 フィリピ 1:8～11
(新361頁)

説教 「知る力と見抜く力」

祈祷

頌栄 (灰色) 27

祝祷

後奏

11月12日(火)

司式 吉岡 康子
説教 長尾 大輔
(相愛教会牧師)

前奏 奏楽 羽柴 真樹

招詞

讃美歌 (茶色) 24

聖書 マタイ 5:14
(新6頁)

説教 「山の上の町」

祈祷

頌栄 (茶色) 540

祝祷

後奏

11月13日(水)

説教 吉岡 康子
(大学 短大宗教主任)

前奏 奏楽 堀井美和子

招詞

讃美歌 (灰色) 484

聖書 詩編 23:1～6
(旧854頁)

説教 「主は羊飼いなさい」

祈祷

頌栄 (灰色) 26

祝祷

後奏

11月13日(水)

説教 高砂 民宣
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 越川伊豆美

招詞

讃美歌 (茶色) 453

聖書 Iコリント 3:10～15
(新302頁)

説教 「キリストという
土台の上に」

祈祷

頌栄 (茶色) 541

祝祷

後奏

11月14日(木)

司式 伊藤 悟
説教 渡邊 義彦
(柿ノ木教会牧師)

前奏 奏楽 松浦 光子

招詞

讃美歌 (茶色) 290

聖書 創世記 1:27～2:4a
(旧2頁)

説教 「あなたが生きている
ということ」

祈祷

頌栄 (茶色) 542

祝祷

後奏

11月15日(金)

創立記念礼拝

司式 高砂 民宣
奨励 鵜飼 眞
(青山学院常務理事)

前奏 奏楽 堀井美和子

招詞

讃美歌 (茶色) 453

聖書 マタイ 5:13～16
(新6頁)

奨励 「ワクワク、
ドキドキしよう」

祈祷

頌栄 (茶色) 543

祝祷

後奏

11月14日(木)

英語による礼拝

司式 藤原 淳賀
奨励 Stephen Lambacher
(社会情報学部教授)

前奏 奏楽 作井清雅子

招詞

讃美歌 “Blessed Assurance”
Romans 7:4～6
Hebrews 7:18,19
(新282頁、新408頁)

奨励 “Living by the Spirit
not Rules”

祈祷

頌栄 (緑色) 215

祝祷

後奏

11月15日(金)

創立記念礼拝

司式 福嶋 裕子
奨励 榎 香津美
(青山学院常務理事)

前奏 奏楽 鷲 晶子

招詞

讃美歌 (茶色) 312

聖書 ルカ 5:27～32
(新111頁)

奨励 「私に従いなさい」

祈祷

頌栄 (茶色) 541

祝祷

後奏

讃美歌(灰色): 讃美歌21

讃美歌(茶色): 讃美歌・讃美歌第二編

讃美歌(緑色): THE BOOK OF HYMNS